

パールミニ盤

パールミニブレーカ分岐説明

200V回路への切替方法

左右分岐ブレーカの両方を200Vに変更する場合は、N極分岐バーの取付けねじを緩めてN極母線バーから取外します。次に200V切替バーを取付けねじで、電圧相母線バーにそれぞれ取付けてください。

左右分岐ブレーカの片方のみを200Vに変更する場合は、N極分岐バーが左右分岐と一体型になっているため、200Vに変更する側のみ根元から切断します。

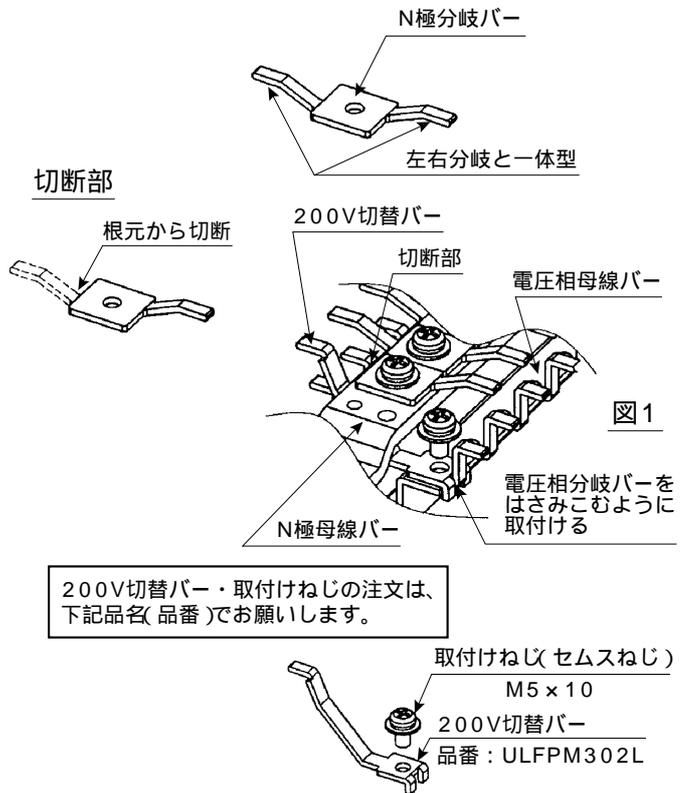
現場での切断は以下の手順に従って確実に切断し、200V切替バーを取付けねじで、電圧相母線バーに取付けてください。

N極分岐バーの切断手順

- (1) 200Vに変更するブレーカを取外す。
(分岐ブレーカの取外しかた 参照)
- (2) 切断したいN極分岐バーをベンチなどではさみます。
(できるだけ根元側を)
- (3) はさんだままの状態、上下に数回動かして分岐バーを切断します。
- (4) 分岐バーを切断した後、図1のように200V切替バーを電圧相母線バーにねじで取付けてください。
- (5) 200V用ブレーカ(2P2E)を取付ける。
(分岐ブレーカの取付けかた 参照)
- (6) 付属の200Vシールを分かり易い場所に貼付してください。
(例：ブレーカ電源側上部、回路シート)

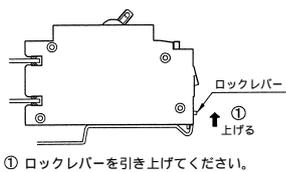
注：200V回路には、必ず2P2Eのブレーカ(当社製品：B-2N-2)をご使用ください。

標準仕様標準盤の場合200V切替バー・取付けねじは、2P2Eブレーカ(100V配線組込み数分付属されています。
分岐回路12回路-2セット、24回路-4セット、36/48/60回路-6セット

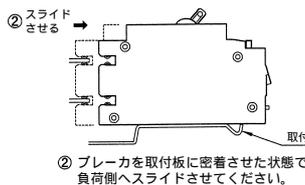


ご注意

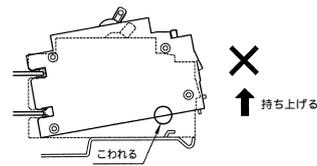
分岐ブレーカの取外しかた



① ロックレバーを引き上げてください。

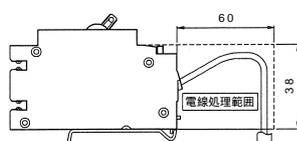


② ブレーカを取付板に密着させた状態で負荷側へスライドさせてください。

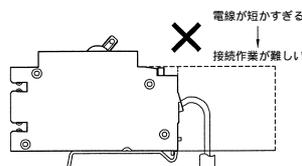


注意] スライドさせずにブレーカの負荷側を無理に持ち上げるとブレーカが破損します。

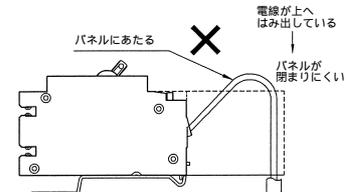
電線接続について



接続電線は電線処理範囲内で十分にたくりをとって配線してください。

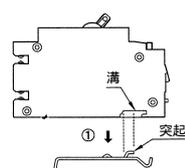


注意] たくりをとらずに配線すると、速結端子に電線を挿入しにくく、またブレーカを破損するおそれがあります。

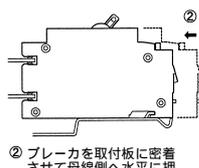


注意] 電線処理範囲より上に電線がはみ出すと、電線がパネルにあたり、パネルが膨らんだり、閉まらなくなるおそれがあります。

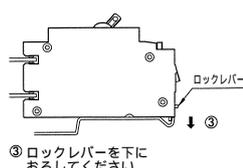
分岐ブレーカの取付けかた



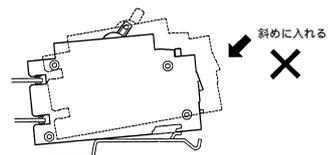
① ブレーカの溝が取付板の突起にはまるようにブレーカを取付板に密着させてください。



② ブレーカを取付板に密着させて母線側へ水平に押し込んでください。



③ ロックレバーを下におろしてください。



注意] ブレーカの溝に取付板の突起がはまっていない状態でブレーカを取り付けると、ブレーカが破損するおそれがあります。